

経営者・人事部の方で
研修の導入をお考えの皆さまへ

「自分の仕事のありかたを考えるきっかけを作る」
研修を導入してみませんか？

松下幸之助の経営哲学に基づいた 実践型ボードゲーム

(参加者の声より)
今までボードゲームを
これほど考えてやったことはありませんでした。
休憩中も対策を考えていたほど、
率直に楽しい研修でした。



他部署の人とここまで一つの方向に向かって話し合いを行ったのは
初めてと思うほど、意見交換、情報の共有化等の話をしました。

個人プレーで利益を追求するだけではうまく成果が出ず、
周囲との情報共有/状況に応じた判断/先を見据えた戦略/の3つが欠かせないと感じた。

周りとの協力・アクションを起こすタイミングなど
全てが噛み合わないと感じると貢献度を得ることは難しいゲームでした。

チームで目標・目的を把握した上で共有し、自分の役割をしっかりと実践することで
個人でバラバラに進めるよりも確実に目標に近付けることなどが実感できた。

自分一人だけで、ミッションを完結させることは
非常に困難なことに改めて気が付いた。

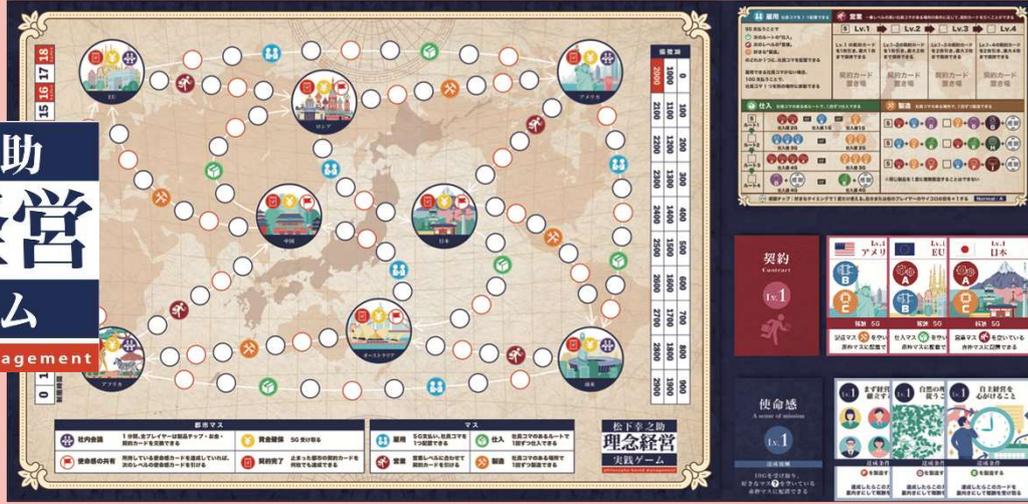
参加者の声



「人やチームが成長するには、組織が成果を出すためには、何が必要なのか？」

ゲームを進める中で、この答えが見えてきます。

松下幸之助
理念経営
実践ゲーム
philosophy-based management



ゲームの特長

「競争」ではなく「協力型」のゲームです。限られた時間のなかで、プレイヤー全員がチーム一丸となり1つのゴールを目指すプロセスの中で、自分やチームの成長、目指すべきゴールに向けての選択や行動、コミュニケーションの質が問われる設計になっています。ゲームを進めるなかで様々な選択を迫られ、その選択により、成功も失敗も体験することができる仕組みになっています。そこから学びや気づきを得て成長し、人やチームを生まれ変わらせ、今の仕事や経営、チーム作りに活かしていくことができます。

—学習目標—

1. 使命を基軸に据えた生き方、仕事のすすめ方を理解する
2. 社員稼業、共存共栄という観点から、日々の仕事の仕方、人との関わりかたを学ぶ

研修内容(例)

9:00 開講／オリエンテーション

9:05 **【演習】「ボードゲームのプレイ」**
 ・ゲームのモデル・松下幸之助について（10分）
 ・ルール説明（20分）
 ・ゲームプレイ（120分）
 ・振り返り（30分）

13:00 **【演習】「ボードゲームのプレイ」**

15:00 **【ワークショップ】今日の振り返りをどう活かすか**
【解説と討議】「自らを成長させ、成功するための4つの原則」
 ・第一の原則：使命を正しく認識すること
 ・第二の原則：共存共栄に徹すること
 ・第三の原則：衆知を集めること
 ・第四の原則：振り返ること

16:30 終了

松下幸之助の
経営哲学の根幹を
理解する

今の仕事の取り組み方を
振り返り、改善・
改良する方向性・施策
を見出す

